

# 葛飾民報

NO.36  
2012年11月  
葛飾民報社  
葛飾区南水  
元 2-24-12  
3697-2101

「葛」の字を使用  
しています。

都政のことが  
よくわかる  
週刊しんぶん  
**東京  
民報**  
1ヶ月400円

日本共産党  
後援会  
**新春の  
つどい**  
1月6日(日)  
スパリゾート  
ハワイアンズ  
**6,500円**

## 通学路86ヶ所中31ヶ所で基準超え 放射能葛飾連絡会・青空の会が調査

十一月七日、「こどもと区民を放射能から守る葛飾連絡会」・「葛飾青空の会」は東金町四、五、八丁目で、通学路の放射線量の測定をおこないました。

これは九月に、東金町六、七丁目でおこなった測定につづくものです。青空の会はこの結果を踏まえ、葛飾区に対して結果の報告をするとともに、除染の要請をおこなう予定です。

この日の測定では、二組で 八六ヶ所を測定した結果、

葛飾区は学校など区の施設については除染をおこなってきましたが、区道は「区民から連絡があった場合」のみの対応となっています。

連絡会のメンバーは「道路の隅やし字溝にたまった砂、『黒い物質』の放射線

量が高いとの声が寄せられています。乾燥して風や車を通ることで舞い上がり、吸い込む懸念があります。特におさない子どもたちへの影響が心配です」と語ります。



測定する「会」のみなさん(東金町5丁目)

三ヶ所で葛飾区が除染の基準とする地上1センチで毎時1マイクロシーベルトを超えました。もっとも高かった場所では、毎時1・九三マイクロシーベルトの値がでました。